

## 第25回関西医歯薬科学生対校陸上競技大会[大会コード:18693101]

### 実施要項

1. 期 日 2018年 9月16日(日)
2. 会 場 紀三井寺公園陸上競技場(競技場コード:301010)
3. 主 催 関西学生陸上競技連盟 和歌山県立医科大学陸上競技部
4. 後 援 関西学生陸上競技連盟
5. 運営協力 (一般)和歌山陸上競技協会
6. 主 管 和歌山県立医科大学陸上競技部
7. 参加校 愛知医科大学 愛媛県立医療技術大学 愛媛大学 大阪大学 大阪医科大学  
大阪歯科大学 大阪市立大学 大阪薬科大学 岡山大学 香川大学 金沢医科大学  
金沢大学 川崎医科大学 関西医科大学 岐阜大学 岐阜薬科大学 京都大学  
京都府立医科大学 京都薬科大 近畿大学 高知大学 神戸大学  
神戸大学神戸薬科大学 滋賀医科大学 島根大学 徳島大学 鳥取大学  
奈良県立医科大学 浜松医科大学 兵庫医科大学 広島大学 福井大学  
藤田保健衛生大学 三重大学 武庫川女子大学 明治国際医療大学 名城大学  
和歌山県立医科大学(以上38校 五十音順)
8. 種 目 男子(16種目)  
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH  
4×100mR 4×400mR  
走高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 やり投  
女子(12種目)  
100m 200m 400m 800m 3000m 100mH 4×100mR  
走高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 やり投
9. 競技方法
  - ・競技は2018年度日本陸上競技連盟競技規則により実施する。
  - ・男女別学校対校とする。
  - ・得点は1位(6点)、2位(5点)、3位(4点)、4位(3点)、5位(2点)、6位(1点)とする。
  - ・大会新記録には更に2点追加する。(2位以下も同様)
  - ・総合得点と同点の場合には、優勝種目の多い大学を上位とする。尚、優勝種目数も同じ場合は2位以下を比較し決定する。
10. 参加料 1人5000円とする。
11. 参加資格 大会に参加する大学は主管校を引き受けることを前提とする。但し、部員数の少ない大学に関しては他大学との共同開催を認める。関西以外の大学の参加も認める。
12. 参加制限
  - ・個人の出場種目はトラック種目に関してのみ、1人3種目までとする。(リレー種目は除く)。
  - ・同一種目の出場人数を各大学男女それぞれ4人までに制限する。
13. 出場資格
  - ・2018年度日本陸上競技連盟の登録者であること。
  - ・医、歯、薬学生(大学院生も含む)、もしくはパラメディカル学生。

14. 出場制限
- ・ 出場資格を満たした OB、OG、マネージャー（学外も含む）のオープン参加は認め決勝への進出は認めない。決勝のみの種目に関しては、レーンに余裕の無い場合はオープン参加者のみのレースを行う。フィールド競技の試技は3回とする。
  - ・ リレー種目は1校1チームとする。合同チームの参加はオープン参加として認める。
15. 表 賞
- ・ 各種目の3位まで表彰する。
  - ・ 総合、トラックの部、フィールドの部の優勝大学にはトロフィーと賞状、2位・3位の大学には賞状を授与する。
  - ・ 男女ともに最優秀選手にはMVP賞を授与する。
16. 代表者会議
- 代表者会議は大会当日開会式前に行う（予定では8時00分）。その際、プログラムの他の書類を配布し、注意事項を連絡し、プログラム等の修正を行う。各大学の代表者は必ず出席すること。
17. 開閉会式
- 開閉会式は競技場内で行う。

ご不明な点等ございましたら下記の連絡先までお願い致します。

連絡先：和歌山県立医科大学 鶴田 皓己

E-mail(PC) : k.0406.tsuruda@gmail.com

E-mail(携帯) : k.0406.tsuru@docomo.ne.jp

電話番号 : 080-3793-4163

## 競技注意事項

1. 本競技会は 2018 年度日本陸上競技連盟規則、並びに本大会申し合わせ事項に基づいて運営する。
2. 招集について
  - (a) 招集は第 4 ゲート付近の場外に設ける。
  - (b) 招集はナンバーカード・腰ナンバーカード・スパイクの確認を受けること。
  - (c) 招集は選手本人が必ず受けること。ただし、ほかの種目に出場している場合は代理人が競技者係に申し出ること。
  - (d) リレーオーダー用紙は招集開始の 60 分前(競技開始の 90 分前までに)競技者係に提出すること。
  - (e) 招集時間は以下の通りである。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始時刻の 30 分前	競技開始時刻の 20 分前
フィールド競技	競技開始時刻の 40 分前	競技開始時刻の 30 分前

- (f) 招集時刻に遅れたものは棄権とみなす。
3. 怪我等の場合、応急処置は行うが、以降の責任は一切負わない。
4. 対校得点について
 

1 位 6 点、2 位 5 点、3 位 4 点、4 位 3 点、5 位 2 点、6 位 1 点。ただし、棄権・失格等の場合は 0 点とする。大会新記録にはさらに 2 点追加する。
5. 総合成績は対校得点の合計で決定する。なお、同点の場合 1 位種目数の数により、これも同じ場合 2 位種目数の数により決定する。以下これに準ずる。
6. 出場する学生は学連・陸協登録のナンバーカードを胸部と背部につけること。走高跳・走幅跳・三段跳においてはいずれかでもよい。
7. トラック種目は電気計時にて行う。腰ナンバーカードを競技者係で受け取り必ずつけること。
8. 5000m については人数が多い場合、二段階スタートを用いる場合がある。
9. フィールド種目(走高跳を除く)の試技数はオープンの場合 3 回とする。
10. 器具は原則として競技場備え付けのものを使用すること。ただし、私物のやりの持ち込みは認めるがその場合は競技開始 60 分前までに用器具庫前(1500m スタート付近)にて検定を受けること。
11. 三段跳の踏切板の位置は大会当日の協議により決定する。
12. 走高跳のバーの上げ方は以下のとおりである。

	練習	1	2	3	4	5	6	
女子	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	以後3cm刻み
	1m30							
男子	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	以後3cm刻み
	1m70							

14. やり投げについての公式練習は1人1投とする。
15. 2018年日本陸上競技連盟競技規則に基づき、フライングの際には1回で失格とする。
16. スパイク・シューズのピンの長さは9mm以下の平行ピンとする。走高跳・やり投は12mm以下とする。
17. 競技場でのゴミの回収は行わない。ゴミは主将会議で主管校から受け取ったゴミ袋へ入れ、各自で持ち帰ること。
18. 不明な点があれば大会本部まで問い合わせること。